

令和4年度 学校教育目標・学校経営方針

基本方針

憲法・教育基本法の精神並びに長崎県・佐世保市の教育方針に基づき、地域と児童生徒の実態を踏まえ、特色ある学校づくりを推進し、知・徳・体の調和がとれた、人間性豊かな、心身ともに健康で行動力のある児童を育成する。

校 訓 感 動 自 主 忍 耐

学校教育目標

心豊かに、しなやかで、進んで学ぶ子どもの育成

めざす学校像

- ① 9年間に責任をもち、子ども一人一人の夢を育み、叶える学校
- ② 清潔で美しく、秩序と活気のある学校
- ③ 子どもの成長と教員の姿を通して、家庭・地域に信頼される学校

めざす子ども像

- ① 優しく、礼儀正しく、感性の豊かな子ども（感動）
- ② 自ら進んで学ぶ子ども（自主）
- ③ 変化に対応し、最後までやり抜く子ども（忍耐）

卒業後の新たな環境でも自信を持って、たくましく生き抜く力を持った子ども

めざす教師像

- ① 子どもを深く理解し、愛情を込めて丁寧に対応する教師
- ② わかる授業作りに努め、学ぶ楽しさを教える教師
- ③ 視野を広げ、自らの資質向上に努める教師

学校教育目標について

心豊かに(感動)

- ・ 少人数というメリットを生かし、「わかった」「できた」という達成感と自己肯定感を味わう。
- ・ 学校図書館や移動図書館の活用、「家庭読書の推進により、読書習慣を身につける。
- ・ 運動に親しみ、仲間とともに体を動かす楽しさを味わう。

しなやかで(忍耐)

- ・ 規律とけじめある生活態度で秩序ある教育の場を整える。
- ・ 交流活動や部活動等を通して、変化や困難に対する対応力を身につける。
- ・ 自分を見つめ、目標に向かって最後まで頑張る心と態度を育成する。

進んで学ぶ(自主)

- ・基礎・基本の確実な定着を図る。
- ・しっかり聞き取り、深く考え(思考・判断)、はっきり話す(表現)学習規律の定着を図る。
- ・家庭と連携し、家庭学習の習慣化を図る。

令和4年度 重点事項

**義務教育学校の長所を生かし、総合力による能率の
良い、学力向上と自発性（発信力）を鍛える**

- A・・・義務教育学校の長所・小中の枠を超えた総合力
- B・・・学力の向上
- C・・・自発性（発信力）の向上

(1) 個の力を徹底して伸ばす

- ① 一斉授業から、対話型の授業への転換。・・・B・C
- ② 各学年における、個に応じた、授業づくりの計画・展開。・・・B
- ③ リーディングスキルの向上・・・B・C
- ④ 可能な限りの単式授業・・・A
- ⑤ 乗り入れによる専門指導の充実・・・A
- ⑥ 9年間を見通した小中一貫カリキュラムの修正と活用・・・A・B
- ⑦ 新学習指導要領に基づいた評価と授業づくり・・・B
- ⑧ 児童生徒の定期的な情報交換・・・A

(2) 関わり合い、高め合って、最後までやり抜く

- ① 授業以外での、子どもたちとの関わり。・・・A・C
- ② 言語活動の充実をめざし、「しっかり聞き取り、深く考え、はっきり話す表現の場」を授業に取り入れる。・・・C
- ③ 小中の枠を超えた職員同士の高め合い・・・A

(3) 家庭・地域を巻き込み、皆で育てる

- ① 学校便り・HP・学校安心メールでの発信・広報・・・A
- ② 学校支援会議の充実・・・A
- ③ 地域・育友会との合同行事の開催・参加・・・A